

基本
方針

ファーストリテイリングは、「高い倫理観を持った地球市民として行動します」という行動規範のもと、国際社会が抱える課題や地球環境にも留意した行動を心がけ、社会との調和ある発展を目指します。

71,102本

植樹本数

「瀬戸内オリーブ基金」を支援

NPO法人「瀬戸内オリーブ基金」は、産業廃棄物の不法投棄事件のあった豊島をはじめ、瀬戸内海の島々や沿岸部に豊かな自然を再生するため、2000年に、安藤忠雄氏、中坊公平氏が呼びかけ人となってスタートした活動です。ユニクロは、2001年から店舗での募金活動を開始しました。また、2003年からは、豊島でオリーブをはじめとした植樹とメンテナンスのボランティア活動を開始。これまでに全国からのべ700人の従業員がボランティアとして参加しています。2009年は、オリーブの植樹はもちろん、草刈や海岸の清掃活動、桜並木の整備、耕作放棄地での米づくりなど、より地域に根ざした活動も始めました。

これまでお客様からお預かりした募金と活動実績

募金金額の累計：134,383,335円

植樹本数：71,102本

2009年度の助成団体数：41団体

(2009年8月末現在)

「スペシャルオリンピックス日本」の活動支援

スペシャルオリンピックス (SO) は、知的発達障がいのある方々に、さまざまなスポーツトレーニングとその発表の場として競技会を提供している国際的なスポーツ組織です。ユニクロは、2002年から、SO日本本部のオフィシャルパート



ナーとして、ボランティアスタッフ用ユニフォームの提供や競技会の運営ボランティアとして支援を行っています。

2009年度は、SO冬季世界大会アイダホに出場する日本選手団87名の公式ユニフォームの提供を行いました。冬季大会に対応できるように、防寒性の高いベンチウォーマー、ヒートテックインナー、フリースなど全9アイテムを寄贈。また、従業員による大会運営ボランティア活動を行いました。

448名

ボランティアに参加した
従業員ののべ人数

従業員のボランティア活動

ファーストリテイリングは、2004年に、従業員が自主的に社会貢献活動に参加するためのボランティア組織「ファーストリテイリングボランティアクラブ」を発足しました。従業員が積極的にボランティア活動に参加しやすいよう、メールマガジンによるボランティア情報の提供や活動経費の補助などを行っています。

ファーストリテイリングボランティアクラブの概要

● 参加対象：

・ファーストリテイリンググループに所属する全従業員とその家族

● 従業員への活動補助内容：

・ボランティア活動情報の提供

・ボランティアにかかる活動経費の補助

・ボランティアに参加するための参加交通費の80%補助

緊急災害支援の実施

ファーストリテイリングは、2001年より、災害に遭われた方々に、義援金や衣料を通じた支援活動を行っています。

2009年は、9月末に発生したスマトラ沖地震・フィリピン台風・西サモア地震被災者に対し、計1,100万円の義援金寄付とニーズの高い下着類などの救済物資による支援を実施しました。さらに各国のグループ会社の従業員から義援金を募り、約80万円が集まりました。義援金は、財団法人ジョイセフ (JOICFP)、日本赤十字社、特定非営利活動法人ジェン (JEN) などを通じて被災者の方々への支援に充てられます。